



MosP インストール参考手順 Ver4

2024/5/29





1.	MOSP VERSION4 の環境	3
2.	サーパ環境インストール	3
3.	以前の MOSP のデータを引き継ぎたい場合	6



1. MosP Version4 の環境

- サーバ環境
 - OS AlmaLinux 9.x
 - DB PostgreSQL 13.x
 - アプリケーションサーバ Apache 2.4.x Tomcat 9.0.x
 - Java openjdk 17.0.x
- クライアント環境
 - > OS Microsoft Windows 10 / 11
 - > ブラウザ Google Chrome 最新版 Microsoft Edge 最新版 Firefox 最新版
 - ▶ 付帯ツール PDF

2. <u>サーバ環境インストール</u>

- OS AlmaLinux 9.x インストール
 - https://almalinux.org/からAlmaLinux-9. x-xxxx-minimal. iso をダウンロード
 - ▷ DVD より起動
 - ➢ Install AlmaLinux 9.x を選択しインストール用サービスを起動
 - ▶ 日本語 Japanese を選択
 - ▶ 続行 ボタンをクリックしインストール概要画面を表示
 - キーボード デフォルト(上記手順で日本語を選択済み)
 - ▶ 言語サポート デフォルト(上記手順で日本語を選択済み)
 - ネットワークとホスト名 環境に応じて設定(以降の手順でネットワークを用いる)
 - ▶ 日付と時刻 アジア/東京
 - インストールソース デフォルト(ローカルメディア)
 - ▶ ソフトウェアの選択 デフォルト(最小限のインストール)
 - ▶ インストール先 環境に応じて設定
 - ▶ ユーザーの作成 ユーザー名 usermosp パスワード passmosp このユーザーを管理者にする チェック
 - ▶ インストールの開始 ボタンをクリック
 - ▶ インストール後、システムの再起動 ボタンをクリック
- ミドルウェアの導入準備
 - > ユーザ usermosp パスワード passmosp でログイン
 - dnfコマンドを用いて、システムのアップデートをする。
 - \diamond sudo dnf update
 - ➢ SELinux を無効にする

MosP インストール参考手順

Copyright © esMind All Rights Reserved.



- ♦ sudo grubby --update-kernel ALL --args selinux=0
- \diamond sudo shutdown -r now
- Apache の導入
 - > ユーザ usermosp パスワード passmosp でログイン
 - ▶ dnf コマンドを用いて、Apache をインストール
 - $\diamond \quad {\sf sudo \ dnf \ install \ httpd}$
- Tomcat の導入
 - ▷ dnf コマンドを用いて、Tomcat をインストール
 - \diamond sudo dnf install tomcat
- Java の導入
 - ▶ dnf コマンドを用いて Java17 をインストール
 - \diamond sudo dnf install java-17-openjdk
 - ▶ Java17の設定
 - \diamond sudo alternatives ---config java
 - ◇ java-17-openjdkを選択する
- ApacheとTomcatの連携
 - ▶ proxy_ajp.conf ファイルを作成し、Apache と連携する。
 - $\Leftrightarrow \quad \mathsf{sudo vi/etc/httpd/conf.d/proxy_ajp.conf}$
 - ◆ 書き込みモードにするため i を入力
 - 最下部に以下を追記
 - ProxyPass /time4/srv/ ajp://localhost:8009/time4/srv/
 - ProxyPass /time4/pub/ ajp://localhost:8009/time4/pub/
 - ♦ Esc :wq で上書き保存
 - ➢ Tomcatの設定を変更し、Apacheとの連携を可能にする。
 - \diamond sudo vi /etc/tomcat/server.xml
 - ◆ 次の記述を変更する。

<!--

```
<Connector protocol="AJP/1.3"
address="::1"
port="8009"
```

```
redirectPort="8443" />
```

```
-->
```

```
Ţ
```

<Connector protocol="AJP/1.3"

```
address=″localhost″
secretRequired=″false″
```



redirectPort="8443" />

- ➢ Apache 及び Tomcat のサービス自動起動の設定をする。
 - \diamond sudo systemctl enable httpd
 - \diamond sudo systemctl enable tomcat
- PostgreSQLの導入
 - ▶ dnf コマンドを用いて、PostgreSQL をインストール
 - \diamond sudo dnf install postgresql-server
 - ▶ データベースの初期化をする。
 - \diamond sudo postgresql-setup --initdb
 - pg_hba.conf ファイルに追記し、認証方法を指定する。
 - ♦ sudo vi /var/lib/pgsql/data/pg_hba.conf
 - ◆ 書き込みモードにするため i を入力
 - 以下の様に ident を md5 へ書き換える。
 - host all all 127.0.0.1/32 md5
 - ♦ Esc:wq で上書き保存
 - ➢ PostgreSQLのサービス自動起動の設定をする。
 - \diamond sudo systemctl enable postgresql
 - PostgreSQLのサービスを起動する。
 - \diamond sudo systemctl start postgresql
 - Postgres のパスワード設定
 - \diamond sudo su postgres
 - ♦ psql
 - \diamond ¥password
 - Enter new password for user "postgres": postgres
 - ♦ Enter it again:postgres
 - ∻ ¥q
 - \diamond exit
- ファイアウォールの設定
 - ➢ firewall-cmd コマンドを用いて、ファイアウォールを設定
 - $\diamond \quad {\sf sudo firewall-cmd} \ {\sf --add-service=http} \ {\sf --zone=public} \ {\sf --permanent}$
 - \diamond sudo firewall-cmd --reload
- アプリケーションの導入
 - ▶ ダウンロードした war ファイル(time4.war)を/home/usermosp/に配置する。
 - ▶ ダウンロードした war ファイルを tomcat の webapps に配置する
 - $\texttt{$$ $$ sudo mv /home/usermosp/time4.war /usr/share/tomcat/webapps/}$}$
 - ➢ ApacheとTomcatの再起動
 - \diamond sudo systemctl restart httpd



- \diamond sudo systemctl restart tomcat
- MosP データベースの導入
 - ブラウザを開き以下 URL へつなぐ
 - ♦ http://"サーバの IP アドレス"/time4/pub/common/html/setup.html
 - PostgresSQLに繋ぐ
 - ♦ サーバ:localhost
 - ◇ ポート番号:5432
 - ♦ postgres パスワード:postgres
 - mospv4DB、ロールを作成する
 - ◇ MosP で使用する DB 名:mospv4
 - ♦ DB ユーザ名 : usermosp
 - ♦ DB パスワード:passmosp
 - ▶ 新規ユーザを登録する(下記は例)
 - ◆ 社員コード:100001 有効日:入社日 入社日:入社日
 - ◆ 氏名 人事 一郎(ジンジイチロウ) MosP ユーザ名 100001
 - * 新規社員登録についてはオペレーションマニュアル参照
 - MosP へ GO ボタンを押下し、MosP ヘログインをする
- 以降は各オペレーションマニュアル参照
 - > MosPURL

3. 以前の MosP のデータを引き継ぎたい場合

作成した DB名・ユーザ名がデフォルト通り、DB名:mospv4、DBユーザ名:usermosp ですと、 新バージョンでの DB変更がない限り そのまま war ファイルだけを入れ替えてご利用頂けます。 DB名:mospv4、DBユーザ名:usermospとは別名で作成した場合は、DB設定ファイルを作成する必要があります。 DB設定ファイルを作成するにはアップデート機能をご利用下さい。

- アップデート機能
 - ブラウザを開き以下 URL へつなぐ
 - 入力事項を入力する
 - ♦ サーバ:localhost
 - ◇ ポート番号:5432
 - ◇ MosP で使用する DB 名:(使用したい DB 名)
 - ◇ DB ユーザ名:(使用したい DB ユーザ名)
 - ◇ DB パスワード:(使用したい DB パスワード)
 - ▶ 作成ボタンを押下する



◆ 作成が完了すると、MosP ログイン画面へ遷移する